

## 2 基本構想における戦略体系図

長期目標	命への共感に満ちたまち (イメージ…みんなが幸せを感じられるまちになっている)
戦略目的 (中間目標)	小さな世界都市 - Local & Global City - ローカルであること、地域固有であることを通じて世界の人々から尊敬され、尊重されるまち
主要手段 1	自然との共生が徹底されている
	(1) 災害に備え、地域の防災力が高まっている
	(2) 自然と折り合う暮らしがまちに根付いている
	(3) 環境と経済の共鳴が広がっている
主要手段 2	地域の歴史、伝統、文化が守られ、新しい工夫が加わり、引き継がれている
	(1) 伝統的な町並みなどが大切にされ、活用されている
	(2) 地域の資源が発掘され、つながり、連携が強まっている
主要手段 3	優れた文化芸術が創造され、人々が楽しんでいる
	(1) 優れた文化芸術に身近に触れられる環境が整っている
	(2) 文化芸術による交流が盛んになっている
主要手段 4	多様性を受け入れ、支え合うリベラルな気風がまちに満ちている
	(1) 多様性がまちの原動力になっている
	(2) さまざまなつながりの中に、それぞれの役割が果たされている
主要手段 5	内発型の地域産業がすくすくと育っている
	(1) 地域産業が切磋琢磨し、新たな道を切り拓いている
	(2) 豊岡ブランドが構築されている
主要手段 6	子どもたちが地域への愛着を育み、豊岡で世界と出会っている
	(1) 子どもたちが豊岡のことをよく知っている
	(2) 子どもたちがさまざまなコミュニティの中で役割を果たしている
	(3) 子どもたちが豊岡で外国人とのコミュニケーションを楽しんでいる

長期目標：この基本構想において長期的に実現したい状態。

戦略目的：この基本構想において12年間で達成したい状態。

主要手段：戦略目的を実現するための主要な手段（達成すべき状態）。

「(1)、(2)、(3)」表記は、主要手段（達成すべき状態）を実現するための具体的な手段。